

様式第8号(第3条関係)

ネオン管灯設備設置届出書

<div>①年 月 日</div> <div>宛</div> <div>届出者 住所</div> <div>②(電話 )</div> <div>氏 名</div>				
防火対象物	所在地	③ 電話		
	名 称	④	用 途	⑤
届 出 設 備	設 備 容 量	⑥		
	着工(予定)年月日	⑦年 月 日	竣工(予定)年月日	年 月 日
	設備の概要	⑧		
工 事 施行者	住所 ⑨	電話		
	氏名			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 届出設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。
- 5 当該設備の設計図書を添付すること。

## ネオン管灯設備設置届出書

### ◎届出を要する設備

- ・設備容量2 K V A以上のもの。

### ◎記入方法

- ①届出年月日を記入してください。
- ②設置しようとする者の住所、氏名、電話番号を記入してください。
- ③設備を設置する防火対象物の所在地を記入してください。
- ④設備を設置する防火対象物名を記入してください。
- ⑤消防法施行令別表第1に掲げる用途を記入してください。
- ⑥設備の電気容量〇〇K V Aを記入してください。
- ⑦着工・竣工予定年月日等を記入してください。
- ⑧屋上にネオン広告塔を設置、自動点滅器を鉄板張箱内に設ける、変圧器は〇〇K V Aのもの〇〇個、その他別添設計図書による、等を記入してください。
- ⑨工事施工者の住所・電話番号・氏名を記入してください。

### ◎必要な添付書類

- ・案内図（不明確な場所に設置する場合に添付をする。）
- ・設計図書等
  - ア、結線及び接続図（電源回路、管灯回路、制御回路を明記したもの）
  - イ、平面図（機器の配置を明記したもの）
  - ウ、立面図（機器の立面図、看板体の意匠図等を明記したもの）
  - エ、支わく（支持物）の構造を明記したもの

### ◎注意事項

- ・点滅器の種類、位置について、保守点検が容易にでき、かつ、人が触れるおそれのない場所に設けてあるかどうかを確認してください。
- ・開閉器、過電流遮断器の位置について、保守、操作のしやすい場所に設けてあるかどうかを確認してください。
- ・容量計算  
ネオントランスの電流（A）×一次側の電圧（100V又は200V）
  - ・その他青森地域広域事務組合火災予防条例第22条参照してください。

### ※参考

- ・ネオン管灯はすべて交流 100 V 又は単三 200 V の電源からネオン変圧器の一次側に電気を供給し、ネオン変圧器によって 3000 V ～15000 V に電圧をあげ点灯するものです。
- ・配線工事法は一次側はケーブル工事、二次側は、ほぼガイシ引工事となります。
- ・点滅器はローラー式と電子式があります。
- ・変圧器の相互間の離隔距離は 10 cm 以上となります。